



2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 興研株式会社

コード番号 7963 URL https://www.koken-ltd.co.jp/

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村川 勉

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 横野 喜則 TEL 03-5276-1911

定時株主総会開催予定日 2026年3月26日 配当支払開始予定日 2026年3月27日

有価証券報告書提出予定日 2026年3月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期の連結業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	11,857	10.2	1,271	25.9	1,220	21.7	885	22.6
2024年12月期	10,762	1.7	1,009	0.2	1,002	2.4	722	3.0

(注) 包括利益 2025年12月期 983百万円 (15.1%) 2024年12月期 854百万円 (12.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年12月期	179.82	—	6.6	5.6	10.7
2024年12月期	146.05	—	5.7	4.8	9.4

(参考) 持分法投資損益 2025年12月期 -一百万円 2024年12月期 -一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	22,443	13,797	61.5	2,805.84
2024年12月期	20,866	13,035	62.5	2,635.81

(参考) 自己資本 2025年12月期 13,797百万円 2024年12月期 13,035百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年12月期	136	△379	370	2,684
2024年12月期	666	△98	△1,053	2,531

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年12月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 35.00	円 銭 35.00	百万円 176	% 24.0	% 1.4
2025年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00	251	27.8	1.8
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00		20.7	

(注) 1. 配当の状況に関する詳細については、本日(2026年2月10日)公表いたしました「剩余金の配当(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 2024年12月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭

3. 2025年12月期期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 15円00銭

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	5,100	0.2	400	△9.5	360	△15.4	200	△31.9
通期	12,200	2.9	1,220	△4.1	1,150	△5.8	830	△6.2

40.67

168.79

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期	5,104,003株	2024年12月期	5,104,003株
② 期末自己株式数	2025年12月期	186,728株	2024年12月期	158,368株
③ 期中平均株式数	2025年12月期	4,923,082株	2024年12月期	4,943,851株

(注) 2025年12月期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、「株式給付信託（B BT）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」の信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所持している当社株式112,600株を含めております。

(参考) 個別業績の概要

2025年12月期の個別業績（2025年1月1日～2025年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	11,857	10.2	1,224	26.4	1,195	21.7	868	23.0
2024年12月期	10,762	1.7	968	0.7	982	3.6	706	4.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
		円 銭	円 銭
2025年12月期	176.51	—	—
2024年12月期	142.88	—	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率		1株当たり純資産
			百万円	%	
2025年12月期	21,754	13,190	60.6		2,682.48
2024年12月期	20,235	12,496	61.8		2,526.81

(参考) 自己資本 2025年12月期 13,190百万円 2024年12月期 12,496百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付の資料2ページ「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況」及び添付の資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(追加情報)	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	13
(1 株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. 補足情報	18
(1) 個別経営成績	18
(2) 連結品目別売上高	18
5. その他	19
(1) 役員の異動	19
(2) その他	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2025年1～12月）における我が国経済は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな景気の持ち直しが見られる一方で、諸物価高騰によるコスト上昇が続き、さらに米国の通商政策の変化や国際関係の不安定化などにより先行き不透明な状況が続きました。

こうした経営環境の中、マスク関連事業が前期並みに安定的に推移したことに加え、環境関連事業の好調な売上が全体業績を大きく牽引したことから、事業全体の売上高は118億57百万円（前年度比10.2%増）となり、2期連続で過去最高額を更新しました。

利益につきましては、増収に加え、原材料価格や物流コスト等の上昇に対してグループ全体で業務効率化、製造技術の改善による原価率低減に取り組んだ結果、営業利益12億71百万円（同25.9%増）、経常利益12億20百万円

（同21.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益8億85百万円（同22.6%増）となり、各利益とも過去最高額を更新しました。

セグメント別の業績の概要は、以下の通りです。

(マスク関連事業)

産業用マスクは、米国の通商政策の影響も懸念された中、製造業向けは前期に対して微増しました。また、公共事業向けは全国で老朽化が進むインフラ整備の工事が増加したことを背景に底堅く推移しました。

医療用マスクは、新たな感染症の流行等による需要の拡大ではなく減収となりましたが、医療機関からの安定的な受注が続き、売上はコロナ禍前の約3倍の水準を維持しました。

自衛隊向け防護マスクの売上は3期連続で前年実績を上回りました。

以上により、当事業の売上高は95億64百万円（前年度比2.7%増）となりました。

(環境関連事業)

オープンクリーンシステム「KOACH」は、国内半導体市場を中心に大きく売上を伸ばし、売上高は前期を大きく上回り過去最高額を達成いたしました。

半導体市場における提案型の開拓営業に注力してきましたが、販売代理店との関係強化が進むとともに、全国のショールーム活用が更に広がり、大型機種「フロアーコーチ」の販売台数が大幅に増加しました。また、中・小型機も安定的に販売台数を増やすことができました。

以上により、当事業の売上高は19億39百万円（前年度比82.3%増）と大きく伸長しました。

(その他事業)

当事業の売上高は3億53百万円（前年度比8.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の資産合計は、224億43百万円（前連結会計年度末208億66百万円）となり15億77百万円増加いたしました。これは主に、流動資産が売掛金の増加等により15億11百万円増加したこと、有形固定資産が建物及び構築物の減少等により36百万円減少したこと、投資その他の資産が保有株式の時価評価による投資有価証券の増加等により94百万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末の負債合計は、86億46百万円（前連結会計年度末78億30百万円）となり8億15百万円増加いたしました。これは主に、流動負債が短期借入金の増加等により10億77百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産合計は、137億97百万円（前連結会計年度末130億35百万円）となり、自己資本比率は61.5%（前連結会計年度末62.5%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、26億84百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億52百万円増加いたしました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1億36百万円（前連結会計年度は6億66百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が12億20百万円となったことと、売上債権の増加額9億44百万円、減価償却費4億16百万円、棚卸資産の増加額3億66百万円、法人税等の支払額3億27百万円等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は3億79百万円（前連結会計年度は98百万円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出3億68百万円等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は3億70百万円（前連結会計年度は10億53百万円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出18億84百万円、長期借入れによる収入14億円、短期借入金の純減少額10億95百万円、配当金の支払額1億77百万円等によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2023年12月期	2024年12月期	2025年12月期
自己資本比率 (%)	59.3	62.5	61.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	38.1	36.3	40.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	5.5	7.8	42.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	23.0	13.7	2.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

① いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

② 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

③ キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

④ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

⑤ 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の当社グループを取り巻く経営環境は、雇用や所得環境の改善を背景に景気回復が期待される一方で、物価上昇や海外景気の減速、地政学リスクの高まりなど、様々な要因が重なり、先行きが見通せない状況が続くと予想されます。

このような状況の中でも当社グループは、技術力を核とした総合対応力により、全社一丸となって市場開拓・市場育成に取り組んでまいります。

次期（2026年12月期）は、マスク関連事業は緩やかながら成長を維持することに加え、オープンクリーンシステム「KOACH」の販売拡大によって3期連続の増収を見込んでおります。一方、利益につきましては、コストアップが依然として続くことを予想しており、引き続き製造・調達体制の最適化や業務プロセスの改善等、コスト低減に努めてまいりますが、減益となる見通しです。

業績予想につきましては、売上高122億円（当年度比2.9%増）、営業利益12億20百万円（同4.1%減）、経常利益11億50百万円（同5.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益8億30百万円（同6.2%減）としております。

セグメント別の見通しは以下の通りです。

(マスク関連事業)

産業用マスクは、製造業向けは前期並みの推移を見込み、公共事業向けはインフラ等の整備の進展により増収を見込んでおります。

医療用マスクは、感染拡大等による需要増を見込まず、減収となる計画です。

また、防護マスクは防衛費増を背景に、次期も増収を見込んでおります。

以上により、当事業全体の売上高は98億円（当年度比2.5%増）を予想しております。

(環境関連事業)

半導体市場は引き続き成長・拡大が見込まれます。半導体の高性能化には高い清浄空間は欠かせない要件であることから、世界最高水準の清浄度ISOクラス1を作り出すオープンクリーンシステム「KOACH」の需要は引き続き拡大することを見込んでおります。

なお、現在、物件情報や相談案件は着実に積み上がっております。

以上により、当事業全体の売上高は21億円（当年度比8.3%増）を予想しております。

(その他事業)

当事業全体の売上高は3億円（当年度比15.1%減）を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識し、安定的配当の維持及び向上を図ることを基本方針としております。

当連結会計年度の剰余金の配当につきましては、本方針を踏まえ、1株当たり期末配当金を従来予想の普通配当35円に特別配当15円を加え、50円とさせていただく予定であります。（詳細は、2026年2月10日付「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。）

また、次期（2026年12月期）の期末配当金の予想につきましては、引き続き当方針に基づき1株当たり普通配当35円としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。I F R S（国際財務報告基準）の任意適用については、今後の海外における事業展開及び国内他社のI F R S採用動向等を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	2,531,339	2,684,275
受取手形	263,678	55,303
电子記録債権	1,747,132	2,167,941
売掛金	2,836,386	3,568,120
商品及び製品	811,206	852,569
仕掛品	560,842	680,461
原材料及び貯蔵品	1,049,210	1,263,713
その他	218,202	257,204
流动資産合計	10,017,998	11,529,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,910,044	6,940,506
減価償却累計額	△4,173,264	△4,365,726
建物及び構築物（純額）	2,736,779	2,574,779
機械装置及び運搬具	5,304,792	5,469,403
減価償却累計額	△4,972,117	△5,071,665
機械装置及び運搬具（純額）	332,675	397,738
土地	5,933,803	6,037,326
リース資産	140,176	118,284
減価償却累計額	△84,992	△71,101
リース資産（純額）	55,184	47,182
建設仮勘定	77,705	52,682
その他	2,442,754	2,475,164
減価償却累計額	△2,301,091	△2,343,796
その他（純額）	141,663	131,368
有形固定資産合計	9,277,811	9,241,077
無形固定資産		
リース資産	11,743	8,020
ソフトウェア	23,860	21,492
ソフトウェア仮勘定	—	15,620
その他	20,687	19,037
無形固定資産合計	56,291	64,171
投資その他の資産		
投資有価証券	186,454	251,492
繰延税金資産	458,959	469,234
役員に対する保険積立金	770,050	771,941
その他	102,785	119,966
貸倒引当金	△4,000	△4,000
投資その他の資産合計	1,514,250	1,608,635
固定資産合計	10,848,353	10,913,884
資産合計	20,866,352	22,443,474

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	341,013	375,914
短期借入金	805,000	1,900,000
1年内返済予定の長期借入金	1,674,000	1,454,000
リース債務	8,672	5,535
未払金	185,424	199,106
未払費用	231,146	250,433
未払法人税等	201,797	246,145
賞与引当金	380,000	470,000
役員賞与引当金	47,000	53,000
その他	253,565	250,805
流動負債合計	4,127,620	5,204,940
固定負債		
長期借入金	2,686,000	2,422,000
役員退職慰労引当金	833,900	827,900
株式給付引当金	110,273	121,360
役員株式給付引当金	41,235	39,553
資産除去債務	17,272	17,545
リース債務	10,913	9,706
その他	3,362	3,383
固定負債合計	3,702,956	3,441,449
負債合計	7,830,577	8,646,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	674,265	674,265
資本剰余金	549,779	549,779
利益剰余金	11,723,059	12,432,303
自己株式	△274,054	△319,920
株主資本合計	12,673,050	13,336,427
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	97,953	141,689
繰延ヘッジ損益	3,266	6,326
為替換算調整勘定	261,505	312,641
その他の包括利益累計額合計	362,724	460,656
純資産合計	13,035,775	13,797,084
負債純資産合計	20,866,352	22,443,474

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	10,762,379	11,857,057
売上原価	5,840,206	6,474,105
売上総利益	4,922,172	5,382,952
販売費及び一般管理費	3,912,402	4,111,337
営業利益	1,009,770	1,271,614
営業外収益		
受取利息	968	3,024
受取配当金	4,571	5,681
受取手数料	11,434	9,647
受取出向料	1,786	—
保険返戻金	31,621	—
その他	7,165	6,887
営業外収益合計	57,546	25,242
営業外費用		
支払利息	47,455	59,729
為替差損	1,408	2,551
その他	15,513	13,714
営業外費用合計	64,377	75,995
経常利益	1,002,939	1,220,861
特別損失		
固定資産除売却損	41	75
特別損失合計	41	75
税金等調整前当期純利益	1,002,897	1,220,786
法人税、住民税及び事業税	297,681	368,541
法人税等調整額	△16,845	△33,047
法人税等合計	280,836	335,494
当期純利益	722,061	885,292
親会社株主に帰属する当期純利益	722,061	885,292

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	722,061	885,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	48,647	43,736
繰延ヘッジ損益	8,700	3,060
為替換算調整勘定	75,033	51,135
その他の包括利益合計	132,381	97,932
包括利益	854,443	983,224
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	854,443	983,224
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	674,265	549,779	11,177,045	△279,082	12,122,007
当期変動額					
剰余金の配当			△176,047		△176,047
親会社株主に帰属する当期純利益			722,061		722,061
株式給付信託による自己株式の取得				—	—
株式給付信託による自己株式の処分				5,028	5,028
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	546,013	5,028	551,042
当期末残高	674,265	549,779	11,723,059	△274,054	12,673,050

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	49,305	△5,434	186,471	230,343	12,352,350
当期変動額					
剰余金の配当				—	△176,047
親会社株主に帰属する当期純利益				—	722,061
株式給付信託による自己株式の取得				—	—
株式給付信託による自己株式の処分				—	5,028
自己株式の取得				—	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	48,647	8,700	75,033	132,381	132,381
当期変動額合計	48,647	8,700	75,033	132,381	683,424
当期末残高	97,953	3,266	261,505	362,724	13,035,775

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	674,265	549,779	11,723,059	△274,054	12,673,050
当期変動額					
剩余金の配当			△176,047		△176,047
親会社株主に帰属する当期純利益			885,292		885,292
株式給付信託による自己株式の取得				△53,093	△53,093
株式給付信託による自己株式の処分				7,336	7,336
自己株式の取得				△109	△109
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—
当期変動額合計	—	—	709,244	△45,866	663,377
当期末残高	674,265	549,779	12,432,303	△319,920	13,336,427

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	97,953	3,266	261,505	362,724	13,035,775
当期変動額					
剩余金の配当				—	△176,047
親会社株主に帰属する当期純利益				—	885,292
株式給付信託による自己株式の取得				—	△53,093
株式給付信託による自己株式の処分				—	7,336
自己株式の取得				—	△109
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	43,736	3,060	51,135	97,932	97,932
当期変動額合計	43,736	3,060	51,135	97,932	761,309
当期末残高	141,689	6,326	312,641	460,656	13,797,084

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,002,897	1,220,786
減価償却費	441,230	416,520
保険返戻金	△31,621	—
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	37,200	△6,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	3,000	90,000
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,000	6,000
株式給付引当金の増減額（△は減少）	7,780	11,087
役員株式給付引当金の増減額（△は減少）	4,218	△1,681
受取利息	△968	△3,024
受取配当金	△4,571	△5,681
支払利息	47,455	59,729
売上債権の増減額（△は増加）	△563,372	△944,167
棚卸資産の増減額（△は増加）	△99,053	△366,171
仕入債務の増減額（△は減少）	66,464	35,494
その他	△14,770	2,987
小計	894,889	515,878
利息及び配当金の受取額	5,538	8,705
利息の支払額	△48,661	△61,340
法人税等の支払額	△185,395	△327,101
営業活動によるキャッシュ・フロー	666,370	136,142
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△220,994	△368,298
保険積立金の払戻による収入	135,047	—
その他	△12,863	△11,213
投資活動によるキャッシュ・フロー	△98,811	△379,511
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△620,000	1,095,000
長期借入れによる収入	1,400,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,604,000	△1,884,000
自己株式の取得による支出	—	△53,203
配当金の支払額	△174,610	△177,422
その他	△54,549	△9,537
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,053,160	370,836
現金及び現金同等物に係る換算差額	38,145	25,469
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△447,455	152,936
現金及び現金同等物の期首残高	2,978,794	2,531,339
現金及び現金同等物の期末残高	2,531,339	2,684,275

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当連結会計年度の期首から適用しております。法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針 第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。これによる前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(法人税等の税率の変更による影響)

「所得税法等の一部を改正する法律」（令和7年法律第13号）が2025年3月31日に国会で成立し、2026年4月1日以後に開始する連結会計年度より、「防衛特別法人税」が課されることとなりました。

これに伴い、2027年1月1日以後開始する連結会計年度以降において解消が見込まれる一時差異等に係る繰延税金資産及び繰延税金負債については、法定実効税率が30.6%から31.5%に変更となります。

この税率変更による影響は軽微であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、マスク関連製品及び環境関連機器等の製造及び販売を主な事業内容としております。

従って、当社グループの報告セグメントは「マスク関連事業」及び「環境関連事業」としております。

「マスク関連事業」は防じんマスク、防毒マスク等の労働安全衛生保護具の製造及び販売を行っております。

「環境関連事業」はオープクリーンシステム等の製造及び販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	マスク 関連事業	環境 関連事業				
売上高						
防じんマスク	4,858,501	—	—	4,858,501	—	4,858,501
防毒マスク	2,854,218	—	—	2,854,218	—	2,854,218
防じんマスク・防毒マスク関連・その他製品	1,601,897	—	—	1,601,897	—	1,601,897
環境関連製品	—	1,063,608	—	1,063,608	—	1,063,608
その他	—	—	384,153	384,153	—	384,153
顧客との契約から生じる収益	9,314,617	1,063,608	384,153	10,762,379	—	10,762,379
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,314,617	1,063,608	384,153	10,762,379	—	10,762,379
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,314,617	1,063,608	384,153	10,762,379	—	10,762,379
セグメント利益	4,110,686	526,974	188,583	4,826,244	△3,816,474	1,009,770
その他の項目						
減価償却費	221,392	11,172	1,922	234,487	206,743	441,230

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額△3,816,474千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、当社の販売費及び一般管理費であります。
- (2) 減価償却費の調整額206,743千円は、報告セグメントに配分していない当社資産に係る減価償却費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、セグメント負債、有形固定資産及び無形固定資産の増加額については、特に各セグメントに配分していないため、記載しておりません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント		その他事業 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	マスク 関連事業	環境 関連事業				
売上高						
防じんマスク	4,698,776	—	—	4,698,776	—	4,698,776
防毒マスク	3,277,023	—	—	3,277,023	—	3,277,023
防じんマスク・防毒マスク関連・その他製品	1,588,501	—	—	1,588,501	—	1,588,501
環境関連製品	—	1,939,382	—	1,939,382	—	1,939,382
その他	—	—	353,372	353,372	—	353,372
顧客との契約から生じる収益	9,564,301	1,939,382	353,372	11,857,057	—	11,857,057
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,564,301	1,939,382	353,372	11,857,057	—	11,857,057
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,564,301	1,939,382	353,372	11,857,057	—	11,857,057
セグメント利益	4,177,678	946,848	154,245	5,278,772	△4,007,157	1,271,614
その他の項目						
減価償却費	213,520	11,804	1,626	226,950	189,570	416,520

(注) 1. 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額は、以下の通りであります。

- (1) セグメント利益の調整額△4,007,157千円は、報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、当社の販売費及び一般管理費であります。
- (2) 減価償却費の調整額189,570千円は、報告セグメントに配分していない当社資産に係る減価償却費であります。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. セグメント資産、セグメント負債、有形固定資産及び無形固定資産の増加額については、特に各セグメントに配分していないため、記載しておりません。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の氏名又は名称	売上高（千円）	関連するセグメント名
防衛省	1,179,925	マスク関連事業
ミドリ安全用品株式会社	1,152,007	マスク関連事業、環境関連事業

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が、連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の氏名又は名称	売上高（千円）	関連するセグメント名
防衛省	1,584,958	マスク関連事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年1月1日 至 2024年12月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

該当事項はありません。

(1 株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1 株当たり純資産額	2,635.81円	2,805.84円
1 株当たり当期純利益	146.05円	179.82円

(注) 1. 潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益については潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 「株式給付信託（B B T）」及び「株式給付信託（J-E S O P）」が保有する当社株式を、「1 株当たり純資産額」の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております。

「1 株当たり純資産額」の算定上、控除した当該自己株式数は、「株式給付信託（B B T）」は前連結会計年度22,930株、当連結会計年度27,530株であり、「株式給付信託（J-E S O P）」は前連結会計年度61,370株、当連結会計年度85,070株であります。

また、「1 株当たり当期純利益」の算定上、期中平均株式数から控除する自己株式に含めております。

「1 株当たり当期純利益」の算定上、控除した当該自己株式数の期中平均株式数は、「株式給付信託（B B T）」は前連結会計年度22,930株、当連結会計年度26,721株であり、「株式給付信託（J-E S O P）」は前連結会計年度63,153株、当連結会計年度80,121株であります。

3. 1 株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1 株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	722,061	885,292
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	722,061	885,292
期中平均株式数（株）	4,943,851	4,923,082
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 個別経営成績

(千円未満の端数切捨て)

区分	前事業年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当事業年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)		増減率 (△は減)
	金額	金額		
売上高	10,762,379	11,857,057	10.2%	
営業利益	968,652	1,224,439	26.4%	
経常利益	982,177	1,195,518	21.7%	
当期純利益	706,364	868,953	23.0%	

(2) 連結品目別売上高

(千円未満の端数切捨て)

区分	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)		当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)		比較増減 (△は減)
	金額	比率	金額	比率	
防じんマスク	千円 4,858,501	% 45.1	千円 4,698,776	% 39.6	△159,724
防毒マスク	2,854,218	26.5	3,277,023	27.6	422,804
防じんマスク・防毒マスク 関連・その他製品	1,601,897	14.9	1,588,501	13.4	△13,395
マスク関連製品計	9,314,617	86.5	9,564,301	80.6	249,684
環境関連製品	1,063,608	9.9	1,939,382	16.4	875,774
その他	384,153	3.6	353,372	3.0	△30,780
合計	10,762,379	100.0	11,857,057	100.0	1,094,677
(上記のうち輸出分)	(193,150)	(1.8)	(190,255)	(1.6)	△2,895

5. その他

(1) 役員の異動

①代表取締役の異動

該当事項はありません。

②その他の役員の異動

退任予定取締役（2026年3月開催の定時株主総会終結の時をもって任期満了）

取締役相談役 酒井 宏之

(2) その他

該当事項はありません。